

資料1

幸手市公共交通の概要

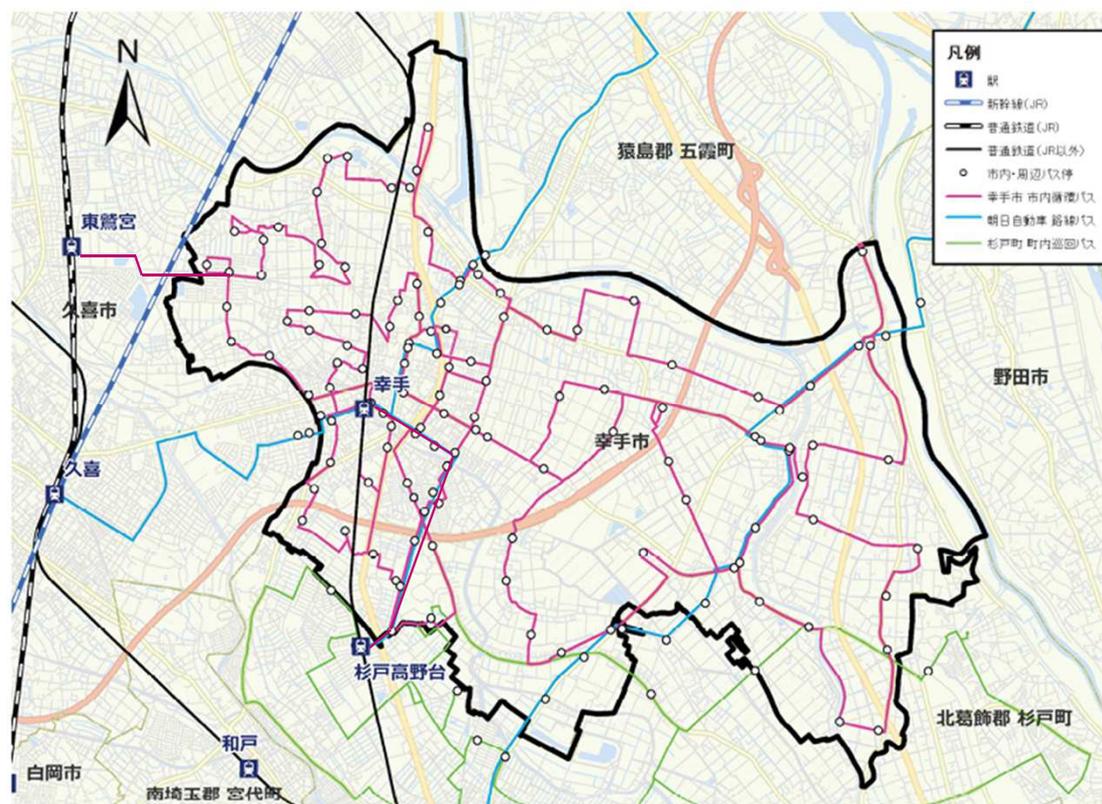
令和7年度地域公共交通あり方検討会
第1回検討会

令和7年7月5日(土)午前10:20～



幸手市の公共交通

- 鉄道 1路線
- 路線バス 3路線
- タクシー 2社
- 市内循環バス 5路線
- 乗合型デマンドタクシー 2路線



市内循環バス・ 乗合型デマンドタクシーの実績

○市内循環バス(令和6年度実績)

| | 合計 | 中央コース (8便) | 東Aコース (4便) | 東Bコース (4便) | 西Aコース (4便) | 西Bコース (4便) | 運賃収入 | 運行経費 |
|------|---------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|-----------|------------|
| 利用人数 | 31,392人 | 22,821人 | 1,274人 | 1,212人 | 2,827人 | 3,258人 | 4,181,500 | 45,310,764 |
| 一日平均 | 107.1人 | 77.9人 | 4.4人 | 4.1人 | 9.7人 | 11.1人 | 円 | 円 |

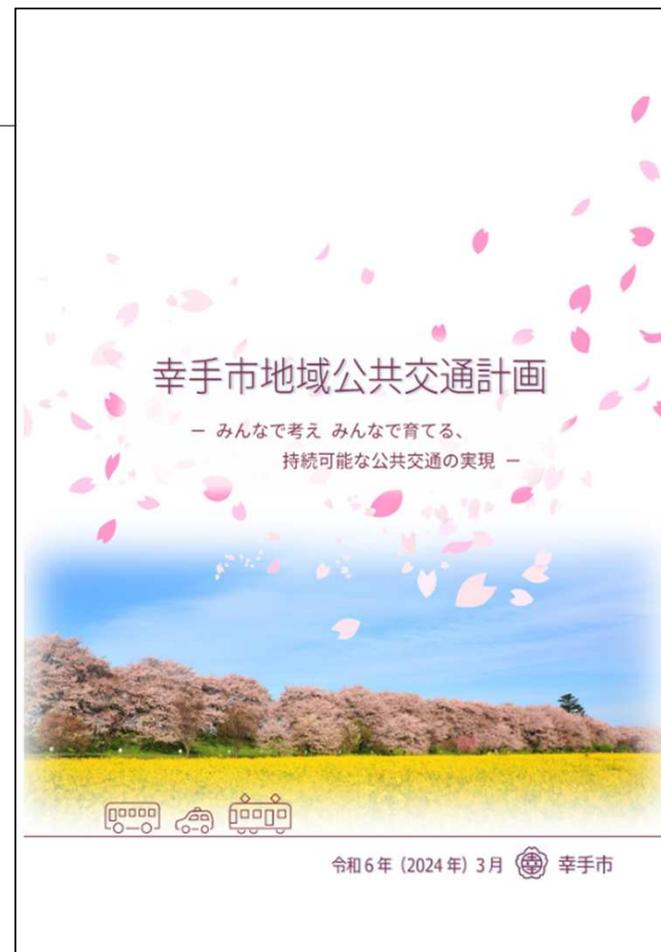
○乗合型デマンドタクシー(令和6年7月～令和7年5月)

| | 合計 | 幸手駅- 杉戸高野台駅 | コミセン- 東鷲宮駅 | 乗合率 | 運賃収入 | 運行経費 |
|------|--------|----------------|---------------|-----|----------|------------|
| 利用人数 | 2,091人 | 991人 | 1,100人 | 1.4 | 578,800円 | 2,287,600円 |
| 一日平均 | 7.8人 | 3.7人 | 4.1人 | | | |

地域公共交通計画

策 定 令和6年3月

基本理念 みんなで考え みんなで育てる
持続可能な公共交通の実現



地域公共交通計画における取組

《方向性1》

将来にわたり地域にふさわしい公共交通を持続します

○取組1-2

運行形態の見直しによる持続的な運行

⇒令和9年1月以降に市が運行する公共交通網の再編

《方向性4》

将来にわたって確保・維持していけるように、公共交通を利用する意識の醸成を図ります

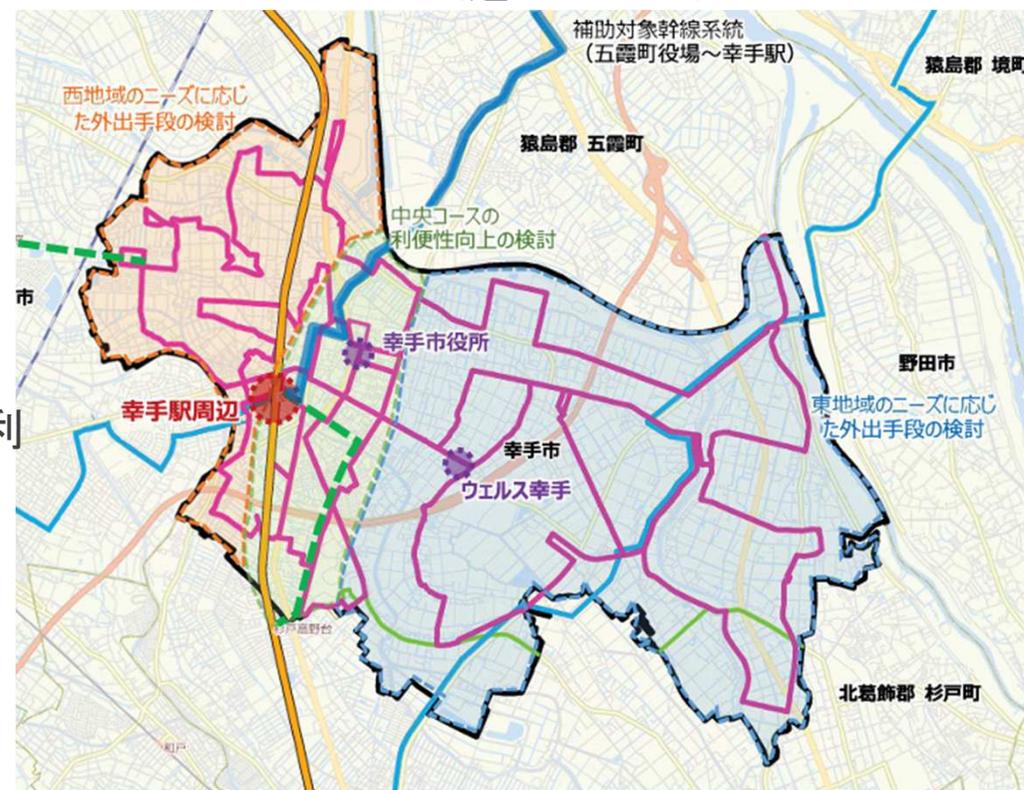
○取組4-2

地域が中心となって考える機会の提供

⇒幸手市地域公共交通あり方検討会の設置

※幸手市地域公共交通あり方検討会設置要綱

これからの公共交通ネットワークのイメージ



令和6年度 幸手市地域公共交通あり方検討会

第1回

(令和6年10月8日)

- 幸手市の概要について
- 市民アンケートについて
- 現在市が運行している公共交通及び今後の公共交通に関する意見交換

第2回

(令和6年11月21日)

- 行政や民間が運行している各種公共交通のメリット・デメリットについて
- 幸手市のニーズに合った公共交通について

第3回

(令和6年12月26日)

- 公共交通に関する市民アンケートの結果について
- 幸手市のニーズに合った公共交通について

第4回

(令和7年1月31日)

- 幸手市のニーズに合った公共交通について

